

令和 7 年第 1 回定例会の内容と、直近の鹿沼市議会の活動についてお伝えします。

あなたと議會

高校生
揮毫継

市内の高校生による「議會だより」の題字書写リレー
今号は鹿沼高等学校 3 年の宇名根悠多さんが揮ごうしました。



令和 7 年度当初予算を議決へ

3 月の議會では 34 の議案を審査

市政のそこが聞きたい!!

市政一般質問と議案質疑

議案の審査や討論など

3 月定例会の結果について

各地区自治会協議会で開催した意見交換会

報告書が完成 皆様へ届けました

表紙写真の撮影者：菊池 明 様
撮影場所：井戸湿原

No. 235

2025 年
5 月 26 日
発行

活発化する議會活動

勉強会、研修、視察で議員のスキルアップ

市政のそこが聞きたい!!

一般質問

市政一般質問と議案質疑は、議員が市の施策の状況や方針などについて、質問を行うほか、報告や説明を求めるものです。3月定例会では、14人の議員が一般質問や議案質疑を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。

■一般質問の「QRコード」を読み取ると、その議員の一般質問の動画を視聴できます。



早川 勝弘 議員

災害発生後の避難における福祉的視点について

答弁 日常生活用具の給付対象として非常用電源を追加するよう準備を進めます。



問 震災後の高齢者や障がい者などの要配慮者の避難に対する「福祉的視点」をもった避難所運営・在宅避難の考え方、及び長期停電に備えた人工呼吸器等の命を守る在宅医療機器の電源確保の支援について伺う。

答 保健福祉部長
発災時に要支援者をスムーズに避難させるためには、平時から適切な支援の準備が重要です。最新の状況を把握し、避難行動要支援者名簿や避難支援個別プランの整備に努めています。自治会や民生委員、自主防災会等の避難支援関係者は日頃から要支援者に声掛けを行い、災害発生時には地域住民の協力を得て、円滑に支援活動を行えるよう準備しています。在宅医療機器を使用している方々やその家族にとって、被災時の電源確保は生命にかかわる問題です。医療関係機関等と患者家族との入念な確認が行われたあと、在宅療養が認められています。非常用バッテリーや自家発電機などを自宅に常備し、被災時に落ち着いて行動できることが重要だと考えており、令和7年度から、在宅障害者や難病患者等への日常生活用具の給付対象として追加するよう準備を進めていきます。

その他の質問事項 ○高齢者の孤独・孤立対策 ○新生児の保護者の孤立対策 ○児童・生徒の自殺防止対策

駒場 久和 議員

旧栗野町役場の利活用について

答弁 有益な施設・拠点となるよう検討を進めていきます。



問 旧栗野町役場について、貸与終了から利活用を検討するのではなく、栗野地区、栗野地域全体の行政課題に伴う対策を講じる上において、考えられる利用・活用の具体策を今からでも検討するべきと思うが、考え方を伺います。

答 総合政策部長
旧栗野庁舎は、栗野町のシンボリックな施設ですが、昭和49年建設の旧耐震基準施設であり、そのままでの状態での継続使用は、安全上の問題があります。今後の利活用について、この施設が旧栗野町の中心部に位置していることや、周辺には公共施設が集積していることを踏まえると、まずは、栗野地域の活性化につながる利活用が望ましいと考えています。令和7年度は合併から20年を迎える節目の年として、様々な記念事業を実施するとともに、この20年を振り返り、検証を行うこととしています。こうした取り組みの中で、旧栗野町庁舎の今後の利活用については、地域の皆様との意見交換を行いながら、同地域にとって、有益な施設・拠点となるよう、民間活力の導入なども視野に入れ、丁寧かつ柔軟に検討を進めていきます。

その他の質問事項 ○議案第2号 令和7年度鹿沼市一般会計予算 ○花木センター ○市長の政治姿勢

● 本会議、市政一般質問はどなたでも、議場での傍聴ができます。ぜひ傍聴にお越しください。 2025年235号 あなたと職倉(2)

鹿妻 武洋 議員

インクルーシブな社会の実現について

答弁 地域の状況に応じてインクルーシブ遊具の導入を検討していきます。



答 都市建設部長

問 障害の有無に関わらず誰でも楽しめる遊具（インクルーシブ遊具）の設置状況および、必要性や設置についての考えを伺う。

遊具の選定については、自治会等の意見を伺い、地域のニーズを踏まえ、当該遊具を利用する市民の年齢層や公園の利用状況等を総合的に判断し、決定しています。インクルーシブ遊具は「車椅子に乗ったまま利用できるスロープ付きの遊具」や「音を鳴らす楽器型遊具」等が挙げられます。本市には244箇所の公園があり、その内、166箇所に合計495基の複合遊具や健康遊具、ブランコ、滑り台、鉄棒等の様々な遊具が設置されていますが、現在、インクルーシブ遊具が設置されている公園はありません。今後、鹿沼市公園施設長寿命化計画の中で、老朽化した既存の遊具を更新する際に、各公園の施設の状態を踏まえ、地域の状況に応じてインクルーシブ遊具の導入も検討していきたいと考えています。

その他の質問事項 ○生活困窮に対する支援

大島 久幸 議員

令和7年度当初予算について

答弁 公約に掲げた関連予算も計上しました。



答 市長

問 松井市長となって初めての予算編成であり、選挙戦を通して訴えてきた公約を実現する第一歩でもあります。約束を果たしていくための予算となったのか、その特色は何なのかを伺います。

少子高齢化による人口減少が急速に進み、自然災害が激甚化し、さらに国際情勢の影響も受けての物価高騰など、大変厳しい時代にあります。そのような時代でも、常に前向きに課題解決に取り組みながら、鹿沼市の魅力あふれる多くの地域資源を本市の「強み・特長・個性」とすることを、市民のみなさんと共有した上で、「Made in 鹿沼」を新たなキーワードとして協働・共創のまちづくりを進めていくことが、私の令和7年度の市政運営の基本的な考えです。そのうえで令和7年度予算は、特に子育てや教育環境の充実、市民生活支援、地域経済活性化、持続可能なまちづくりを支える社会基盤の整備などを喫緊の課題と捉え、編成作業に取り組んできました。

妊娠・出産時の応援給付金の20万円への倍増、小中学校体育館へのエアコン設置などの子育て支援策、新卒者就職祝い金などといった産業振興策等、公約に掲げた関連予算も計上しました。

その他の質問事項 ○部活動の地域移行 ○鹿沼市のスポーツ・文化・芸術振興 ○鹿沼市小中学校の2学期制導入

阿部 秀実 議員

平和行政について

答弁 平和について考えるきっかけづくりとなる取組を実施していきます。



答 総合政策部長

問 今年は戦後80年の節目の年であり戦争と平和について考える事業に取り組んでほしい。特に、鹿沼市の子ども達が平和教育として学ぶために広く子ども達が取り組める平和の標語や絵画、啓発ポスターなどの募集を行うてはどうか。

来年度は、戦後80年に加え、平和都市を宣言してから30周年にも当たり、あらためて、子どもたちを含む全ての市民のみなさんと、戦争の悲惨さと平和の尊さへの思いを共有できるよう、8月には、本市に関する戦争資料の展示会を開催するほか、11月には、かめまふるさと大使であるノンフィクション作家・柳田邦男さんをお招きしての講演会などを実施していきます。この講演会では、柳田さんと広島平和記念式典派遣事業に参加された中学生との対話交流も予定しており、地元鹿沼市においても現実にあった戦争体験にまつわるお話を通じ、改めて、平和を願う思いが子どもたちにも引き継がれるものと期待しています。ご提案の標語などの募集についても、子どもたちが平和について考えるきっかけづくりとなる取組のひとつとして、実施していきます。

その他の質問事項 ○議案第3号令和7年度鹿沼市国民健康保険特別会計予算 ○国民健康保険 ○環境に関する取り組み ○草刈り

梶原 隆 議員

带状疱疹ワクチン定期接種化について

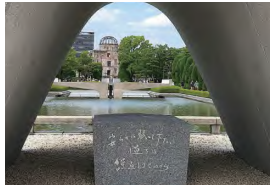
答弁 現在の制度を継続し、50歳以上の方も接種及び助成の対象です。



答 保健福祉部長

問 現在、市が行っている带状疱疹ワクチン任意予防接種費用の一部助成について伺う。また、厚生労働省は令和7年度から65歳になった高齢者などを対象に定期接種を始める方針を決めたが、詳細を伺う。

任意予防接種費用の一部助成の対象者は、本市在住の50歳以上の方や、18歳から49歳の方で、病気や治療により免疫機能が低下した方、医師が必要と認めた方などです。助成対象のワクチンは生ワクチンか不活化ワクチンのいずれかで、生ワクチンは4千円を1回まで、不活化ワクチンは1万円を2回までです。厚生労働省は、令和7年4月1日から、年度内に65歳となる方や、60歳から64歳の方で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障がいがあり、日常生活を送ることが極めて困難な方等を対象とする定期接種化を決定しました。本市においては、令和7年度も現在の制度を継続するため、これまでどおり50歳以上の方も接種でき、使用するワクチンや接種費用はどちらも同じです。また、令和7年度に不活化ワクチンの2回目接種を予定している方も、助成の対象となります。



その他の質問事項 ○広島平和記念派遣事業 ○補助金の適正化 ○鹿沼ケーブルテレビとの連携

橋本 修 議員

本市南部地域における道路整備について

答弁 広域道路網の構築検討について県へ要望しました。



答 都市建設部長

問 楡木バイパスの進捗状況について伺います。また、南押原地区のスマートインター整備に向けた検討状況及び南押原地区と県道71号（通称フアナック通り）のアクセス強化について伺います。

国道293号楡木バイパスは、黒川の東側、県道鹿沼環状線から南に、延長約2.3kmの区間が開通し、県道宇都宮楡木線と接続するルートが確保され、残る延長約3kmのうち、優先区間である県道宇都宮楡木線の楡木小学校前から南に、延長約1.2kmの区間について、約9割の用地を取得したと伺っています。また、東北自動車道との立体交差工事に向け、残る用地を取得するなど、事業推進に努めるとのことです。市としても、国や県への要望活動などを通じ、本路線の更なる事業推進に向けた働きかけを行っていきます。広域道路網の検討において、南押原地区のスマートインターチェンジ設置、及びフアナック通りへのアクセス強化は様々な効果が期待できる道路施設と認識しています。昨年8月に、国道293号楡木バイパスの整備促進と併せ、本市南部地域の広域道路網の構築検討について、県へ要望しました。引き続き、本市南部地域における広域道路網のあり方について、検討を進めたいと考えています。

その他の質問事項 ○鹿沼市の下水道管の老朽化 ○鹿沼地区休日夜間急患診療所 ○2025 年問題

鈴木 毅 議員

公金の支払いについて

答弁 制度の目的は収納率の向上と財政の安定化、公金取扱手数料の削減です。



答 会計管理者

問 公金支払における口座振替の原則化の導入経緯と目的について伺う。

令和4年3月に総務省から全国の自治体に対し、収納業務の効率化と電子化を進めるため、適正な経費負担に見直すよう通知がありました。令和5年1月には、指定金融機関である足利銀行から、本市を含む県内24の市町に対し、今まで無償であった窓口収納や振込手数料の有償化について打診がありました。翌月の2月には、県内24の市町で協議会を設立し、令和5年度中に8回の協議を重ね、令和6年10月から公金取扱手数料が有償となりました。本市においては、公金取扱手数料検討会議を立ち上げて関係各課と協議し、昨年12月、口座振替を実施する全ての公金を対象に、その納付方法は口座振替が原則であると定めました。これは県内初の取り組みで、全国的にも珍しい取り組みです。ただし、口座振替による納付が困難な方は対象外となります。制度の目的は、口座振替による納付が増えることにより、公金の納期内納付を促進し、収納率の向上と行財政の安定化を図りつつ、公金取扱手数料の削減を達成することです。納付者の皆様には目的をご理解いただき、ご協力をよろしくお願いいたします。

その他の質問事項 ○行政サービス ○当市の街づくり

橋本 勝浩 議員

ゴルフによる地域活性化について

答弁 恒常的に市民に愛されるような施策を検討いたします。

ゴルフ場利用税は、県がゴルフ場の利用行為に対して課税する普通税であり、利用料金や規模に応じて決定されます。本市に所在するゴルフ場12か所のうち、課税となるゴルフ場は11か所であり、そのうち10か所が課税額600円、1か所が700円となっています。県に収納されたゴルフ場利用税の10分の7が、ゴルフ場利用税交付金として所在地である市町に交付されます。交付金は貴重な一般財源として、ゴルフ関連を含めた市全体の様々な事業に活用しています。市内12か所あるゴルフ場をどのように活用し、観光戦略をさらに充実させるかは、当然考える余地があると思います。ゴルフ場交付金との具体的な繋がりは、一過性に終わるような施策ではなく、恒常的に市民に愛されるような施策に展開しなければならぬと思います。今後検討させていただきます。



答 経済部長・市長

問 市では今年度より「キャンプ・プラス」の戦略を展開し、ゴルフをアウトドアスポーツの代表格と位置付けています。ゴルフ場利用税の一部をゴルフファーに還元し、更なるゴルフの活性化を図るべきと考えますが市の見解を伺います。

その他の質問事項 ○鹿沼市の相談窓口体制 ○道路などの都市基盤の充実 ○持続可能で暮らしやすい都市空間の形成 ○資源を活かした「選ばれるまち」の創造

津久井 健吉 議員

災害対策について

答弁 市道や林道、農業施設や河川など復旧を進めています。

昨年8月26日未明の大雨では、本市の北西部を中心に広範囲にわたり多数の被害がありました。市が管理する施設について、市道の側溝土砂堆積及び路肩崩れ等は34か所あり、復旧済が32か所、復旧中が2か所です。普通河川の土砂堆積等は47か所あり、復旧済が37か所、復旧中が10か所です。公園は2か所で緑地等の土砂堆積・洗掘の被害を受けましたが復旧済です。林道施設は14路線19か所で路肩決壊や法面崩壊などがあり11路線12か所が復旧済、2路線6か所が復旧中、未着手が1路線1か所です。公共施設では、学校校舎等の雨漏りが3校で発生、また、公衆トイレが1か所断水しましたが復旧済です。個人等が管理する施設等のうち、農業施設は、水路・堰等で60か所の被害があり、42か所は市単独の補助を受けて復旧を進めており、28か所が復旧済、14か所が復旧中です。農地は65か所で被害があり、15か所は市単独の補助を受けて復旧を進めており、4か所が復旧済です。商工業は、河川の氾濫、土砂流入による設備・生産品への被害が3件発生し、復旧済が1件、復旧中が1件、未対応が1件です。



答 危機管理監

問 昨年8月26日に発生した大雨による災害について、復旧の進捗状況について伺います。

その他の質問事項 ○駅周辺の整備 ○下水道管の整備

大貫 桂一 議員

中山間地域の課題について

答弁 県に対し農地区分の判断基準の見直しを要望しています。

第1種農地とは、10ヘクタール以上の一団の農地の区域内にある農地、又は土地改良事業等の対象となった農地とされています。第1種農地は、生産性の高い農業の実現という観点から、確保・保全することが必要な農地であり、農業上の利用の確保を図るため「原則として転用を許可しない農地」とされています。一方、第2種農地は、生産性の低い小さな集団の農地、又は鉄道の駅から500m以内にあるなど、市街地化が見込まれる農地とされ、その農地周辺の、他の土地を活用することで目的が達成できるような場合は転用は認められますが、そうでない場合は基本的に転用が許可される農地となります。第1種農地を見直す考えについて、県に対し、土地を有効に利用できるよう、農地区分の判断基準の見直しを要望しています。



答 経済部長・農業委員会事務局長

問 第1種農地と第2種農地の違い及び農地以外への転用規制の差について伺います。また、例えば有害鳥獣被害が顕著で、生産性がとても低い農地について、第1種農地から見直す考えはないのか伺います。

その他の質問事項 ○次期総合計画 ○花木センター公社

ヤオハンいちごパーク（鹿沼運動公園）の再整備について

藤田 義昭 議員

答弁 安全性など優先順位を見極めながら、修繕対応していきます。



答 教育次長

問 鹿沼運動公園は施設全体が老朽化しています。今後策定の「鹿沼運動公園再整備基本計画」とはどのようなものですか。特に、野球場はスコアボード、トイレ等を含む全体的な改修が必要であると思いますが市の考えを伺います。

ヤオハンいちごパークは、整備から約50年が経過し、施設全体が老朽化していることから、これまで「公園施設長寿命化計画」の中で修繕を行ってきた。最も老朽化している温水プールは、令和5年度に「鹿沼運動公園温水プール整備方針策定作業」を実施した結果、「建て替え相当」と結論付けられています。公園内の老朽化施設は、温水プールのみならず、管理棟やトレーニングルームをはじめとした施設全体の利便性なども考慮することが必要なことから、令和7年度に総合的な環境改善に向けた検討を行い、「鹿沼運動公園再整備基本計画」にまとめることにしました。野球場についても老朽化が著しい状況にあり、修繕の必要性については充分認識しています。野球場の利用に際して、支障となる不具合箇所については、安全性など優先順位を見極めながら、修繕対応していきます。

その他の質問事項 ○市民にとって利用しやすく居心地の良い公共施設のあり方○将来を見据えた人口減少対策と定住促進○「芸術文化振興のための構想」の策定

産後ケア事業について

仲田 知史 議員

答弁 より利用しやすい事業となるよう努めていきます。



答 保健福祉部長

問 本市の産後ケア事業の課題と解決に向けた今後の見通しについて伺います。

産後ケア事業は、出産直後の母子が産科医療機関等に宿泊や通所をして、心身のケアや育児のサポートにより、産後の回復と心の安定を図り、健やかな育児ができるよう支援する事業です。助産師による母親の健康観察や乳房のケア、赤ちゃんの体重や栄養状態の確認等を行うとともに、母親の不安に寄り添い、十分な休息が取れるよう支援しています。産後4か月までの間、宿泊型と通所型を合わせ7回の利用が可能で、自己負担は2割です。宿泊型が1泊3万円の場合は6千円、通所型が1日1万円の場合は2千円ですが、現在、暫定的な国と県の利用者負担軽減措置を活用し5回目までは、宿泊型が2千250円、通所型が無料です。利用者はここ数年で急増しており、産後ケアを行う医療機関では受入体制を整えるための助産師等の人員配置の調整が課題となっています。また、近年の物価高騰にもとない、医療機関での必要経費も変動しており、委託料や自己負担額の算定において、現状に見合った調整が必要と考えています。検討に当たっては、提供側の現状を十分に聞き取り、より利用しやすい事業となるよう努めていきます。

その他の質問事項 ○第7期障がい福祉計画 ○障がい者支援 ○防災対策の強化

働きやすい市役所について（アンケート・カンガルー出勤）

佐藤 誠 議員

答弁 災害発生時の対応等を想定し、引き続き調査検討をしていきます。



答 行政経営部長

問 本市の宇都宮のベッドタウンとしての特性や、人口減少が負の影響を及ぼしている状況下、若年女性を優先的に非常勤で市役所に採用して「カンガルー出勤」（子連れ出勤）を実験的にでも導入するべきであるが見解を伺う。

子連れ出勤とは、一般的に職場に子どもを連れて出勤し、子どもをそばにおいて仕事を行う働き方です。子連れ出勤を導入している自治体としては、確認できる範囲において、全国で5つほどの市が実施していますが、いずれの自治体も「緊急一時的な措置」としてこの制度を取り入れているようです。将来的には、人口減少などに伴い多様な働き方の一つとして検討されていくことと思います。現状においては恒常的な子連れ出勤は、子どもの安全衛生の確保や職員が職務に専念できないなどのマイナス面の懸念もあります。しかしながら、業務継続のための緊急一時的な措置としては有効と思われる、特に本市では災害発生時の対応等を想定し、引き続き調査検討をしていきます。

その他の質問事項 ○規律ある鹿沼市役所 ○「住みたい田舎ベストランキング」

令和7年第1回定例会
議員の賛否を公表

「全会一致（出席議員全員が賛成）」以外の議案等における、各議員の賛否は以下のとおりです。議員数 23 名、議長は表決には加わりません。
賛成：○、反対：●、棄権：棄、不参加：不、除斥：除、欠席：欠

番号	件 名	採決結果	1 鹿妻 武洋	2 仲田 知史	3 橋本 勝浩	4 早川 勝弘	5 駒場 久和	6 船生 雅秀	7 橋本 修	8 藤田 義昭	9 梶原 隆	10 宇賀神 敏	11 大貫 桂一	12 石川 さやか	13 鈴木 毅	14 阿部 秀実	15 佐藤 誠	16 館野 裕昭	18 谷中 恵子	19 津久井 健吉	20 小島 実	21 増淵 靖弘	22 横尾 武男	23 関口 正一	24 大島 久幸
議案 3号	令和7年度鹿沼市国民健康保険特別会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	議長	○	○	○	○	○	○
議案 23号	鹿沼市国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	棄	○		○	○	○	○	○	○
陳情 12号 (令和6年)	城山城址公園に隣接する西側の防空監視哨一帯を鹿沼市の公園にすることを求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
陳情 2号	デマンドバスについてを求める陳情(を継続審査とすること)	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○

※その他の議案 31 件、議員案 1 件、陳情 1 件は全会一致で可決（陳情は採択）されました。

議案等一覧

市長提出議案 33 件、議員案 1 件が提出されました。また、陳情 3 件を審査しました。

令和6年度補正予算

議案 1 専決処分事項の承認について
(令和6年度鹿沼市一般会計補正予算(第7号))
歳入については、国庫支出金の増額を計上し、歳出については、低所得世帯等給付金給付事業費の増額を計上したもので、この補正額を3億808万7,000円の増とし、予算総額を443億9,485万9,000 円とするものです。

令和7年度当初予算

議案 2 令和7年度鹿沼市一般会計予算について
予算は、過去最大規模となる433億6,000万円、対前年度比6.1%増で、合併20周年など節目を迎えるにあたり、これまで築いてきた土台を基に、時代の変革に合わせ、子育て支援策の拡充や教育環境の充実などに注力しながら、「新たなステージを開拓する予算」とするものであり、次期総合計画の策定や、「いちごっこ出産・子育て応援給付かぬまプラス事業」等の新たな子育て支援策、小中学校体育館へのエアコン設置など学校教育環境の充実、鹿沼市と栗野町の合併20周年及び戦後80周年事業、移住促進及び鹿沼の魅力発信事業、DXの推進、地域経済の好循環に向けた物価高騰対策、地域防災体制の強化を図る防災機能の充実、ひきこもり専門の地域相談支援センターの設置、カーボンニュートラルの推進、安心な暮らしを守る道路の整備、外国人に優しいまちづくりや新健康都市かぬまの推進、新たな産業団地や堆肥化センター堆肥舎の整備に重点的に取り組むほか、新規事業として、見笹霊園への合葬墓の整備、自然の森総合公園サッカー場・フットサルコートの整備、高齢者世帯等の住宅セーフティーネットの構築、介護保険施設の整備、流通センター地域下水道処理施設の整備、農業用水路いっ水対策、鹿沼工業団地雨水排水対策、また、継続事業としては、大芦川流域における観光公害対策の推進、花木センターの再整備、市営住宅の整備、市民活動の支援、健やかな発達の支援、保育機能の充実、学校施設の整備、公共交通の活用促進、商工業活性化の支援、農業基盤の整備、野生鳥獣対策、森林整備と鹿沼産材の利用推進などに係る経費を計上し、教育、福祉の充実や都市基盤の整備促進を図るものです。

令和7年度当初予算

議案 3 令和7年度鹿沼市
国民健康保険特別会計予算について
一般被保険者療養給付費、一般被保険者高額療養費、一般被保険者医療給付費分、一般被保険者後期高齢者支援金等分等を計上し、この財源として、国民健康保険税、県支出金、繰入金等を充て、予算総額を95億4,900万円とするものです。

議案 4 令和7年度鹿沼市
公設地方卸売市場事業費特別会計予算について
公設地方卸売市場施設維持管理費等を計上し、この財源として、使用料及び手数料、繰入金、諸収入等を充て、予算総額を1,210万円とするものです。

議案 5 令和7年度鹿沼市
介護保険特別会計予算について
居宅介護サービス給付費、施設介護サービス給付費、地域密着型介護サービス給付費等を計上し、この財源として、保険料、国県支出金、支払基金交付金、繰入金等を充て、予算総額を85億7,500万円とするものです。

議案 6 令和7年度鹿沼市
後期高齢者医療特別会計予算について
健診事業費、後期高齢者医療広域連合納付金等を計上し、この財源として、後期高齢者医療保険料、繰入金等を充て、予算総額を14億9,900万円とするものです。

議案 7 令和7年度鹿沼市
粕尾財産区特別会計予算について
管理会費等を計上し、この財源として、繰入金等を充て、予算総額を 21万3,000円とするものです。

議案 8 令和7年度鹿沼市
清洲財産区特別会計予算について
財産管理費等を計上し、この財源として、繰入金等を充て、予算総額を105万1,000 円とするものです。

8ページに続きます。

令和7年度当初予算

議案

9 令和7年度鹿沼市水道事業会計予算について

収益的収入及び支出においては、収入総額を15億5,605万1,000円、支出総額を15億5,562万3,000円計上し、資本的収入及び支出においては、収入総額を7億607万9,000円、支出総額を16億2,159万5,000円計上するものです。

議案

10 令和7年度鹿沼市下水道事業会計予算について

収益的収入及び支出においては、収入総額を24億461万5,000円、支出総額を24億97万2,000円計上し、資本的収入及び支出においては、収入総額を8億5,895万8,000円、支出総額を16億9,599万2,000円計上するものです

令和6年度補正予算

議案

11 令和6年度鹿沼市
一般会計補正予算(第8号)について

令和6年度一般会計予算の総仕上げとして、歳入歳出のおおむね確定したこと等による補正を行うものです。歳入については、地方交付税、国県支出金等の増減額を計上し、歳出については、各事業の実績等に基づくもののほか、減債基金積立金、施設型給付・地域型保育給付等事業費、農地関係振興事業費、県営土地改良事業費等の増減額を計上したもので、この補正額を1億6,756万7,000円の減とし、予算総額を442億2,729万2,000円とするものです。

議案

12 令和6年度鹿沼市
国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について

歳入については、国庫支出金、繰入金、諸収入等の増減額を計上し、歳出については、国民健康保険財政調整基金積立金、償還金及び予備費の増減額を計上したもので、この補正額を1,739万6,000円の増とし、予算総額を100億5,288万6,000円とするものです。

議案

13 令和6年度鹿沼市
介護保険特別会計補正予算(第3号)について

歳入については、国県支出金、繰入金、諸収入等の増額を計上し、歳出については、居宅介護予防サービス給付費、地域密着型介護予防サービス給付費、介護給付費準備基金積立金等の増額を計上したもので、この補正額を7,615万6,000円の増とし、予算総額を89億1,141万4,000円とするものです。

議案

14 令和6年度鹿沼市
後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について

歳入については、後期高齢者医療保険料及び繰入金の増減額を計上し、歳出については、後期高齢者医療広域連合納付金の増額を計上したもので、この補正額を8,860万9,000円の増とし、予算総額を14億9,131万円とするものです。

契 約

議案

15 工事請負契約の変更について

令和6年7月29日議案第62号として議決を得た令和6年度市道0365号線新田橋上部工建設工事について、その後一部設計変更により2,864万4,000円を増額し、契約の金額を7億5,794万4,000円とするためのものです。

市 道

議案

16 市道路線の変更について

花岡町地内における土地の一体的な利用を目的とした用地の売却に伴い、関係する市道の終点を変更するためのものです。

条 例

議案

17 鹿沼市行政手続における特定の個人を
識別するための番号の利用等に関する
法律施行条例の一部改正について

結婚新生活の支援に関する事務において、マイナンバーを利用した他市町村との情報連携を行うことにより、補助金の申請書類の一部を省略し、手続の負担軽減と利便性の向上を図るためのものです。

議案

18 鹿沼市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する
条例等の一部改正について

人事院規則等の一部改正に準じ、子の看護休暇を取得できる事由等を拡大するためのものです。

議案

19 鹿沼市一般職の職員の給与に関する
条例等の一部改正について

人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、一般職の職員及び企業職員の扶養手当等の支給要件、地域手当の支給率等を見直すためのものです。

議案

20 鹿沼市手数料条例の一部改正について

宅地造成等規制法の一部改正に伴い、特定盛土等に関する中間検査手数料を新設するとともに、建築物エネルギー消費性能基準への適合性判定が必要な建築物の拡大等に伴い、審査手数料の新設等を行うためのものです。

議案

21 鹿沼市乳児等通園支援事業の設備及び
運営に関する基準を定める条例の制定について

児童福祉法の一部改正に伴い、乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定めるためのものです。

議案

22 鹿沼市土砂等の埋立て等による土壌の汚染
及び災害の発生防止に関する条例等の
一部改正について

宅地造成及び特定盛土等規制法の適用等に伴い、法令等と重複する規定を整理するとともに、法令の適用除外とされた埋戻し等を引き続き規制するためのものです。

議案

23 鹿沼市国民健康保険税条例の一部改正について

地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の賦課限度額を引き上げるためのものです。

議案

24 鹿沼市水道事業の水道技術管理者の資格等を
定める条例の一部改正について

水道法施行令の一部改正に伴い、布設工事監督者及び水道技術管理者の資格要件を見直すためのものです。

人 事

議案

25・31 鹿沼市政治倫理審査会委員の委嘱について
鹿沼市政治倫理審査会委員(敬称略)

田島二三夫(たじま ふみお・宇都宮市) 上原昭夫(うえはら あきお・坂田山)
山崎晴美(やまざき はるみ・府中町) 田野井稔(たのいみのる・富岡)
木嶋孝太(きじま こうた・栄町) 内田泰子(うちだ やすこ・貝島町)
高田悦夫(たかだ えつお・上日向)

*用語解説「鹿沼市政治倫理審査会」 市長等の政治倫理に関する調査請求に係る調査及びその審議を行うために設置される組織。
市長が議会の同意を得て委嘱する7人以内の委員をもって組織する。任期は3年。

9ページへ続きます

令和7年度補正予算

議案 32 令和7年度鹿沼市
一般会計補正予算(第1号)について

歳入については、国庫支出金、繰入金及び市債の減額を計上し、歳出については、小中学校の校舎等施設整備事業費の減額を計上したもので、この補正額を8億1,236万5,000円の減とし、予算総額を425億4,763万5,000円とするものです。

令和6年度補正予算

議案 33 令和6年度鹿沼市
一般会計補正予算(第9号)について

歳入については、国庫支出金及び市債の増額を計上し、歳出については、小中学校の校舎等施設整備事業費及び予備費の増減額を計上したもので、この補正額を8億619万8,000円の増とし、予算総額を450億3,349万円とするものです。

議員案

議員案 1 鹿沼市議会の個人情報の保護に関する
条例の一部改正について

令和6年6月に行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が改正され、同法第2条に項が新設されたことにより、本条例において引用する部分について所要の改正を行うためのものです。

陳情

陳情 12 城山城址公園に隣接する西側の防空監視哨一帯
を鹿沼市の公園にすることを求める陳情
(令和6年)

城山公園は、古城として多くの先人たちが栄枯盛衰をとどめた史跡であり、遺跡公園として観光にも適していると思われることから、現在の公園を拡張し、防空監視哨一帯を鹿沼市の公園とすることを求めるものです。

陳情 1 総務省特別交付税を活用した上都賀総合病院
運営費助成制度創設による支援を求める陳情

上都賀総合病院への総務省特別交付税を活用した新たな運営費助成制度の創設を求めるものです。



陳情 2 デマンドバスについて
を求める陳情

獨協医科大学病院行きのデマンドバスの運行を求めるものです。

議案等に対する討論

●議案第3号 令和7年度鹿沼市国民健康保険特別会計予算について

反対討論

阿部秀実 議員

国保の制度は、市民の健康の保持と福祉の増進に大きく寄与している大切な事業、制度で、議案第3号の国保事業そのものに対しては賛成できるが、加入者の多くの方から「高くて払うのが大変」という声が溢れている。とりわけ、国保の均等割という制度は、世帯の一人一人に賦課されるため、子どもの数が多いほど保険料が増え、少子化対策や子育て支援の政策に逆行する制度である。少子化対策は一刻の猶予もない今、あらゆる形で支援すべき。市の国保基金は子どもの均等割に換算すれば約40年分になる。均等割の減免を求め、議案に反対する。

●議案第21号 鹿沼市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

賛成討論

阿部秀実 議員

令和8年度からの本格始動を前に、令和7年度、市内でモデル事業の実施や体制づくりに取り組む「こども誰でも通園制度」の運用による事業の実施に向けた基準を定めることを目的とした議案。初めての子育てで孤立する子育ての不安に応え、全ての子どもの育ちを応援するという理念は共有でき、また、子どもも保護者も保育の専門家や家族以外の人と交流しながら子育てできる環境の整備は重要で、議案に賛同するが、条例に基づく保育基準が新たな制度における様々な課題に向き合い、子どもと保護者の安全安心を最優先にすることを求めます。

議会報告会・意見交換会

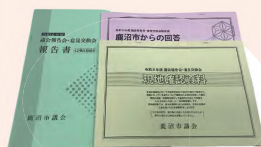
皆さんの意見を市長に報告しました！

市議会では、市民の皆様と直接対話をさせていただくため、各地区で議会報告会・意見交換会を開催しています。令和6年度は地元自治会の意向を確認し、11月に12地区で開催いたしました。

その後、市民の皆様からの要望等について、議員による現地確認等を経て、市長に報告を行い、市からの回答を求めました。報告書や現地確認の資料、市の回答については、各地区のコミュニティセンターや市のホームページで確認できますので、是非ご覧ください。



ホームページは
こちらから▼



足立区議会議員写真部作品展 **鹿沼市議** の出展作品

令和6年12月10日から17日まで、友好都市である足立区において「足立区議会議員写真部作品展」が開催されたことから、本市議会からも6名の議員が計12点の力作を出品しました。



秋空と緑

仲田知史議員



打ったよ！ホームラン

谷中恵子議長



はずかしい・・・ 似合ってますか

谷中恵子議長



鹿沼運動公園の秋

仲田知史議員



放課後の教室
～ 第7回 AWANO 夢咲く
ART FESTIVAL 2024 ～

石川さやか副議長



いちご市 鹿沼は蕎麦も絶品！

石川さやか副議長



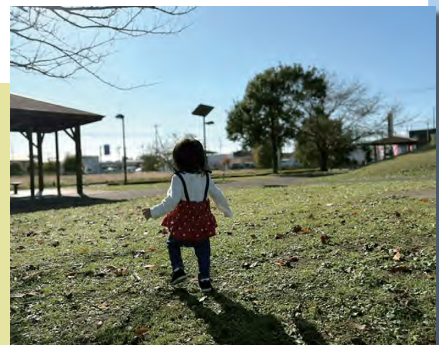
鹿沼市消防団

佐藤誠議員



おいしい生活

佐藤誠議員



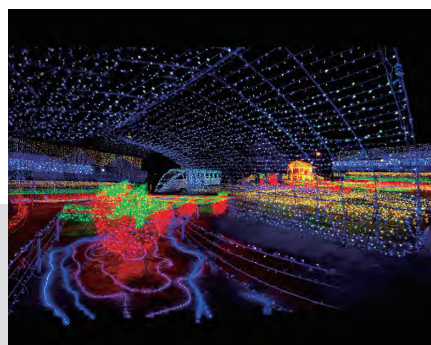
無垢

早川勝弘議員



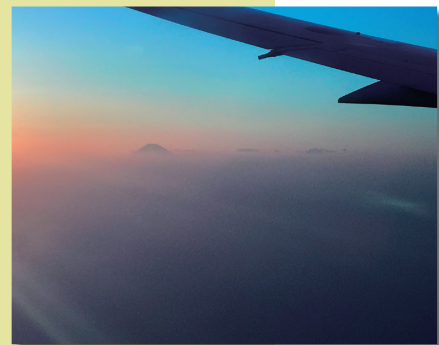
鹿沼運動公園の紅葉

阿部秀実議員



冬のイルミネーション

阿部秀実議員



不二

早川勝弘議員

議員の活動レポート

調査研究など、積極的に取り組んでいます。

会津若松市議会への視察 政策サイクルや組織体制を調査しました

市議会では、議会改革特別委員会を令和5年12月に設置し、委員会内に「開かれた議会検討部会」、「議会審議のあり方検討部会」の2部会をおき、議会基本条例をもとに、①「政策サイクルの確立」が来ているか②行政の監視及び評価、議会の機能は発揮されているか③議会は市民が求める情報を発信できているかの3つの点について調査研究を進めています。研究を進める中、会津若松市で運用している予算決算常任委員会の設置を含めた政策サイクルについて、本市が目指すイメージに沿った組織体制であることから、令和7年1月17日（金）、会津若松市議会を視察いたしました。



勉強会① 森林Jクレジット制度・地域包括ケアシステム



市議会では、開かれた議会を目指すため、市民の皆様などと議会報告会・意見交換会を通じて情報収集を行っています。

今回、議会報告会・意見交換会で市民の方からご意見をいただいた「森林」Jクレジット制度について」「地域包括ケアシステムの現状、課題等について」をテーマに令和7年2月10日（月）、鹿沼市役所において勉強会を実施しました。

市民の多様な声や意見を集約し、議会に反映させていくことを目指し、今後も調査や研究を重ねてまいります。

勉強会② 城山城址公園と防空監視哨

令和6年11月に「城山城址公園に隣接する西側の防空監視哨一帯を鹿沼市の公園にすることを求める陳情」が市議会に提出され、令和6年第4回定例会本会議において継続審査となりました。それを踏まえ、令和7年2月12日（水）、鹿沼市役所において、口栗野防空監視哨の今後の保存、継承、更には城山公園全体の保全について理解を深めるため、勉強会を開催しました。

上記陳情については、令和7年第1回定例会本会議において、採決の結果、賛成多数により採択となりました。



議会だより 235 号を発行。 大幅にリニューアル！

- ・次号の236号からの表紙は高校生による写真、絵画、イラストなどで飾ります。ご期待ください！
- ・新たなデザイン・レイアウトで、議会の活動や特集記事などより多くの情報を掲載します。
- ・全ページカラー印刷になり、より見やすく充実した内容で発行いたします。

これまで議会だよりでの表紙写真の募集に対し、たくさんの作品をご応募いただきありがとうございました。

Instagram
はじめました！



kanuma_gikai

市議会の日々の活動状況をお届けしています。
是非ご覧ください。

2025
令和7年

No.235

発行 鹿沼市議会
編集 議会広報広聴委員会

〒322-8601 鹿沼市今宮町1688-1

☎0289-63-2203

FAX0289-63-2250



高校生登壇！～議場体験発表会～を開催しました。

市内4校の高校生が鹿沼市議会の議場で意見を発表

開かれた
議会を
目指して



各高校へ議員が
訪問して意見交換会

各高校で班ごとに決めた
テーマで意見を出し合う

各高校の代表者が
議場で発表

議会は高校生の意見を
反映させた政策提言へ

若者の声を政治に届けたい

鹿沼市議会では、選挙権年齢が「満18歳以上」に引き下げられたことを契機として、「若い世代の方に政治に興味を持ってもらう」「若い世代の声を市政に反映させる」などの目的で、市内の4つの高校と意見交換会を開催しています。

この意見交換会に付随する事業として、「他校の生徒の考えを聞き、新たな気付きを得ること」「議場を体験することで政治への関心を高めること」「議員がすべての学校の意見を直接聞くことで、政策提言につなげること」などを目的として、令和7年1月24日に、各高校の代表者が議場で発表しあう「高校生登壇！～議場体験発表会～」を開催しました。

各学校から参加した18名の生徒が、「誰もが暮らしやすいまちとはどんなイメージ」や「結婚や子育てについての将来への考え」など、各学校で行った意見交換会のテーマごとに、意見や考え、市への提案を、議場の演壇に立って発表していただきました。

議会の日程

令和7年第2回定例会(予定)

月	日	曜	内容
5	21	水	議会運営委員会
	28	水	本会議(第1日) 提出議案の説明
6	11	水	議会運営委員会 本会議(第2日) 議案質疑・一般質問
	12	木	本会議(第3日) 議案質疑・一般質問
	13	金	本会議(第4日) 議案質疑・一般質問 議案等の委員会付託
	17	火	総務常任委員会
	18	水	教育福祉常任委員会
	19	木	産業建設常任委員会
7	23	月	議会運営委員会 本会議(第5日) 採決

令和7年第3回定例会(予定)

月	日	曜	内容
8	20	水	議会運営委員会
	27	水	本会議(第1日) 提出議案の説明
9	10	水	議会運営委員会 本会議(第2日) 議案質疑・一般質問
	11	木	本会議(第3日) 議案質疑・一般質問
	12	金	本会議(第4日) 議案質疑・一般質問 議案等の委員会付託
	17	水	総務常任委員会
	18	木	教育福祉常任委員会
	19	金	産業建設常任委員会
10	24	水	決算特別委員会
	25	木	決算特別委員会
	29	月	議会運営委員会 本会議(第5日) 採決

※なお、正式な日程は議会運営委員会で決定します。詳細は議会ホームページで
ご覧いただくか、または議会事務局までお問い合わせください。(電話63-2203)

議会の詳しい情報は、鹿沼市議会のホームページをご覧ください。 [鹿沼市議会](#) [検索](#)
議会に関することは何でもお気軽にご意見をお寄せください。 ☒ gikai-jimu@city.kanuma.lg.jp

議会だよりは、デジ版(音訳CD)及び点訳版も作成しています。送付をご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。(電話63-2203)

高校生による

題字の揮う



鹿沼高等学校3年
宇名根悠多さん

あなたと議会

隷書古典の中でも、趙之謙の書風の華やかさ・力強さに惹かれ、部活動で臨書に取り組みました。平仮名と漢字の調和を意識しました。